

学 園 からのお知らせ

○学生の活躍

①「ニュータウン半世紀展—千里発・DREAM—」学生作製の団地模型が展示される

平成24年10月13日(土)～11月25日(日)に大阪、千里ニュータウンのまちびらき50年を記念して吹田市立博物館で開催された「ニュータウン半世紀展—千里発・DREAM—」で、神戸女子大学家政学部 家政学科の梶木 典子准教授のゼミ生3年生、4年生と大学院生、家政学科有志学生の約30名が作製した50年前の千里ニュータウンの暮らしを再現した団地模型が展示されました。



展示会場で学生と住宅模型

②東日本大震災復興へ願いを込めて・・・手作り裁縫箱を送る

平成24年11月6日(火)に神戸女子大学家政学部 家政学科の上野 勝代教授のゼミ生4年生7名が手作りの裁縫箱17個を東日本大震災の被災地、岩手県陸前高田市子友町三日市の仮設住宅にお住まいの方に贈りました。

上野教授が、昨年送った「かまぼこ板表札」の礼状をいただいた仮設住宅を訪問した際に、偶然「裁ちばさみや物差しが入る大きさの裁縫箱があったらいいね」という話をきき、ゼミの学生が手作りのカルトナージュ(箱を厚紙で組み立て、美しい布や紙を覆って作る手芸)の製法で裁縫箱を作りました。阪神・淡路大震災の被災地兵庫県からの復興への思いを表すために西脇市の播州織の布を使っています。



裁縫箱を作った上野勝代教授と学生

③『KOBE“にさんがろく”PROJECT』最優秀賞受賞

神戸市は、神戸産の農水産物をトータルにPRするために、市内の若者・企業・農漁業者の三者連携による新たな取組み『KOBE“にさんがろく”PROJECT』を行っています。このプロジェクトに神戸女子大学家政学部 管理栄養士養成課程の田中 紀子教授のゼミ生3年生、4年生と大学院生合計19名が参加し活動してきました。この度、平成24年11月28日(水)の審査会で、4年生9名の提案した神戸産の農水産物を使った「栄養満点☆神戸ふりかけ」が最優秀賞(市長賞)を受賞しました。



賞状と副賞を手に、記念撮影

○環境大臣表彰の受賞について

平成24年7月10日(火)に環境省において神戸女子大学 波田 重熙学長は温泉関係功労者表彰(環境大臣)を受けました。波田学長は平成8年から15年以上にわたり、兵庫県自然環境保全審議会及び兵庫県環境審議会温泉部会において、審議の中心的な役割を果たし、取りまとめに尽力するなど、温泉行政の推進に貢献があったことによるものです。

○文部科学大臣表彰の受賞について

平成24年11月15日(木)に文部科学省において神戸女子大学 波田 重熙学長は地域文化功労表彰(文部科学大臣)を受けました。永年にわたり兵庫県文化財保護審議委員会の要職にあつて、地域の文化財保護に貢献したことによるものです。



○平成24年秋の叙勲受章について

政府は、平成24年11月3日(土)付けで、秋の叙勲受章者を発表しました。行吉学園関係では次の方が受章されました。

瑞宝小綬章 林田 慎之助 神戸女子大学名誉教授

○神戸女子大学附属高倉台幼稚園創立40周年

平成24年11月3日(土)に神戸女子大学附属高倉台幼稚園で創立40周年のお祝いの会が開催されました。高倉台幼稚園は、昭和48年に地域への貢献と神戸女子大学の幼児教育実習施設として開園しました。平成24年度は、251名の園児が在籍しています。

○兵庫県私立幼稚園協会の感謝状を贈呈される

平成24年11月7日(水)にホテルオークラ神戸において、社団法人兵庫県私立幼稚園協会創立70周年記念式典で神戸女子大学附属高倉台幼稚園に幼児教育の振興発展に大きな貢献があったとして兵庫県行事から感謝状が授与されました。



感謝状を手にする小林美佐子園長(中央)と行吉誠之理事長(右)と波田重熙学長

行事日程

2月

4	月	<大学>後期授業終了
8	金	<短大>後期定期試験・補講期間終了
11	月	建国記念の日
19	火	<短大>後期定期試験結果・追再試験発表
25	月	<短大>後期追再試験 (28日まで)

3月

3	日	<大学・短大>一般入試後期
18	月	<大学>学位記授与式 卒業祝賀会
18	月	<短大>第62回学位記授与式 卒業記念パーティー
20	水	春分の日

4月

3	水	<短大>入学式
4	木	<大学>入学式
8	月	<大学・短大>前期授業開始
29	月	昭和の日 <大学・短大>祝日授業日

表紙写真

クレオパトラ Kleopatra

「クレオパトラ」

「クレオパトラ」そのバラは、須磨離宮公園の王侯貴族のバラ園にある大噴水の前で、深紅色の大輪の花を威風堂々と咲かせています。ドイツのコルデス社により、1994年に作出されたバラです。

「エジプトはナイルの賜物」とは、ギリシアの歴史家ヘロドトスの言葉です。エジプト文明では、最古の暦のひとつシリウス暦を生み出して、定期的にかかるナイル川の氾濫時期を知り、氾濫後の農地を元通りに再分配するために測量と幾何学が発達したといわれています。人類の歴史は自然災害との戦いであり、共存しながら文明を発展させてきたように思われます。古代エジプトの女王「クレオパトラ」は、絶世の美女であり、またその聡明さでローマの将軍カエサルやアントニウスを魅了したことで知られていますが、バラをこよなく愛した女王でもあります。当時、贅沢の象徴とされたバラでお風呂を楽しみ、ローズオイルを肌に塗り、時には床に花びらを一面に敷き詰めたともいわれています。最近、化粧品会社の研究で、バラの香り成分にはストレスを緩和する効果があると発表されており、またローズオイルには女性ホルモンのバランスを整える効果があるそうです。クレオパトラがバラを愛したことに、うなずけるような気がします。



神戸市立須磨離宮公園 園長 山村 治

編集後記

立春が過ぎたとはいえ、まだまだ寒い日が続いています。「早春賦」の「春は名みの風の寒さや」という歌詞がぴったりの季節に神女広報CROSSROADS vol.15をお届けします。

今回の広報誌作成にも、学外、学内の多くの皆様のご支援、ご協力をいただきました。深く感謝を申しあげます。

屋内に引きこもる生活になりやすい季節ですが、晴れた日には冬の澄んだ空気のおかげで高い所から遠方まで見渡すことができ爽やかな気分にも浸ることができます。

平成25年も一ヶ月以上過ぎましたが、広報誌の編集が終わって思い出すのは年始に話題になった今年の干支のことです。「巳」は復活と再生を連想させ、新たな旅立ちや再スタートをするには適した年のようなようです。学園広報担当として様々な角度から情報を集めて、毎回新しい視点をもって広報誌を作成することを心がけなければと思っています。

また、今年には伊勢神宮の20年に一度の式年遷宮、出雲大社の60年に一度の修造遷宮の年にあたるそうです。再出発という言葉がふさわしい年になり、遅々として進まなかった東日本大震災からの復興も今年は、一気に進むことを願っております。

(M.O.)

神女広報 CROSSROADS vol.15 2013年2月発行

編集・発行 学校法人行吉学園 学園情報センター 学園広報担当
〒650-0046 神戸市中央区港島中町4-7-2
TEL:078-303-4790 FAX:078-303-4713
ホームページアドレス <http://www.yg.kobe-wu.ac.jp/>
E-メールアドレス gakuenkoho@yg.kobe-wu.ac.jp

印刷 交友印刷株式会社

※「神女広報」へのご意見、お問い合わせなどお寄せください。